※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | T0301 |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 国語演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、一般教養として高校生の間に学ぶべき国語について学びます。また、就職試験や大学入試に備え、問題演習を行ったり、基本的な文章作成法を学んだりします。
・全８回のスクーリング授業を行います。スクーリングでは授業内容に関する解説を行い、学習内容定着のためにレポート課題を課します。また、このレポート課題の提出は単位修得のための必要条件です。この授業は自宅学習を行うことが前提となります。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代文や古文など幅広い分野の演習を通し基礎的な学力をつける。
【思考力、判断力、表現力等】
・レポート提出による添削指導を通し適切な表現力をつける。
【学びに向かう力、人間性等】
・積極的に調べ、表現ができるような意欲を高めさせる。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 伝統的な言語文化および言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。 | 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上をはかろうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| | ・書いて伝える（全２回）<br>［教材］自作プリント | a：悪文とはどのようなものか、また悪文と良文の違いを理解している。<br>b[書]：係り受けや仮名遣いが正しい整った文を書くことができる。<br>c：積極的に自身の言葉で表現しようとしている。 | 観察<br>ワークシート | ワークシート<br>レポート | ワークシート<br>レポート |
| | ・自己 PR と面接（全２回）<br>［教材］自作プリント | a：敬語や傾聴など場面に応じたコミュニケーション方法を理解している。<br>b[話／聞]：模擬面接において、適切に自己PRや返答をすることができる。<br>c：長所や短所をまとめ、またそれを積極的に自身の言葉で表現しようとしている。 | ワークシート<br>レポート | 模擬面接 | ワークシート |
| | ・夏目漱石を読む『こころ』（全２回）<br>［教材］自作プリント | a：日本文学史に関する基本的知識を身につけている。<br>b[読]：登場人物の心情の変化や置かれた状況を適切に読み取りができる。<br>c：登場人物の心情の変化や置かれた状況を適切に読み取ろうとしている。 | ワークシート<br>レポート | レポート | レポート |
| | ・評論文『「である」ことと「する」こと』<br>［教材］自作プリント | a：評論文を読む上で必要な一般的な語彙や知識を身につけている。<br>b[　読　]：文の構造、段落毎の要旨、接続詞などを理解し、的確に文章を読み取ることができる。<br>c：文の構造を意識して、的確に読み取ろうとしている。 | ワークシート<br>レポート | レポート | レポート |

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２　）時間

・書くこと　…　（　２　）時間

・読むこと　…　（　４　）時間